

課題選考基準

課題選考にあたっては、生命情報科学に不可欠で生命情報科学の高度化に資するデータベースの高度化・標準化（データ整備を含む）を対象とした研究開発（特に、国際共同運用データベースを始めとする継続運用が重視されるデータベースについて高度化・標準化を目指す研究開発）であることを必須とし、研究開発計画及び体制が整備されていることを条件とします。

1．課題

- a 生命情報科学の推進に寄与すること。
- b 生命情報科学の基盤として不可欠の情報に対応していること。
- c 既に公開されており今後開発される部分も公開されること。
- d 得られる成果の波及効果が高いと予想されること。

2．代表研究者

- a 当該課題の指揮を委ねるに相応しい優れた研究者であること。
- b 指導力及び洞察力を備え、研究者を触発し得る研究者であること。

3．研究開発計画及び体制

- a 適切な研究実施体制、実施規模であること。
- b 所属機関等と J S T が委託研究契約を締結して研究開発を実施することが可能であること。

4．その他

- a 国際的競争力が期待できる、または国際貢献や国際協力が必要なデータベースであること。